



**5/18 学校再開に向けマスク寄付
ママボランティア輪-Wa-**

ママボランティア輪-Wa-が小学校にマスクを寄付しました。在校生、教職員分のマスクをPTAの有志で作成し、5月18日から始まった分散登校の際に児童に配布されました。

上士幌小学校長は「この度の新型コロナウィルス感染拡大防止に向けた取り組みの中で、教職員は見えない明日に不安がつたり、精神的に疲弊しきっておりましたが、お届けいただいたマスクを見て、どんなに心が潤ったことでしょう。大切に大切に使わせていただきます」と感謝の言葉を述べました。

**5/27 上中卒業生が福寿協会へ
中田さんマスク寄付**

上士幌中学校出身で、現在帯広の高校に通う中田侑楽さんが上士幌福寿協会にマスクを寄付しました。

国から配布されるマスクについて不要な人がいる一方、必要な人もいるのではないかと考え、個人でわっかなどに回収ボックスを設置し寄付を募りました。役場や保健師と連携し今回74枚のマスクを手渡しました。中田さんは「多くの方に協力いただけて非常にうれしい。高校生が行動することで何か伝わるメッセージがあるので」とお話しいただきました。



**5/29 本間さん消毒液寄付
こども園で使用します**

お孫さんがこども園に在園されている帯広市在住の本間辰郎さんがこども園に消毒液を寄付され、感謝状が贈呈されました。

今回約100ℓの消毒液を寄付いただき、今後も本町在住の息子さんを通して継続して寄付いただきます。

本間さんは「こんな時だからこそ人と人のつながりが大切。現在は個人では寄付がしにくいが、今後個人で気軽に寄付できるようになってほしい」とお話しいただきました。

**6/3 町議などの功績が評価
小椋さん旭日単光章受賞**

本町の議会議員として3期12年活躍されたなどした小椋喜三さんが旭日単光章を受賞しました。

小椋さんは町議会議員として12年活躍されたほか、上士幌農業協同組合理事を務めたなど、本町の農業基盤の充実などに尽力されました。

小椋さんは受賞について「町民の方や家族など、さまざまな方の支えがあって受賞できた。今後は健康に留意し、町の発展を祈り生活していきたい」とお話しいました。



**四季風路バルーンのふるさと
道の駅かみしほろ
グランドオープン**

6月11日「四季風路バルーンのふるさと道の駅かみしほろ」がオープンしました。6月8日にはオープニングセレモニーと町民限定のプレオープンが実施され、多くの町民の方が道の駅を訪れました。

プレオープンに訪れた町民からは「今日は道の駅全体がどうなっているのか気になりました。上士幌産のものが多くありとてもいい。上士幌を宣伝してほしい」とお話しいただきました。



5月29日、町民サッカーグラウンド横の土手に上士幌中学校生徒会を中心に14名でエゾヤマザクラを植樹しました。

**5・6月の
まちのわだい**

短歌

身に合つた生き方をせむ春寒の道を撰び戻り来たりぬ
二日めも留守なり君の家訪ふて戻る午後の陽は傾きゐて
英語にはあらず短か囁くをよるのテレビに独りみてあつ
背の低き吾の着こなしにきびしい目上下のバランス一考せよと
籠一杯彈む心に山菜取りうどの香りは部屋に満ちたり
早起きし牛舎に行きたる父や母僕はセンターに行く支度する
いつも来る学校花壇をたずね来て花を植える穴を開けたり
暖かくなりし六月アスパラの育ちて今日はサンテナ二箱
休日のけふ一日を家に居て消しゴムケースに好きな絵をはる
夏の夜に色とりどりの花火舞うコロナの終息願い上げたり
花植えを皆でやりしかたわらに保育の子らははしゃぎ遊べり
春花壇きれいに咲いたチューリップ去年の秋に弟が植えし
数枚のマスクを縫ひし朝の窓聞へてくるは野鳥の囀り
数枚のマスクを縫ひし朝の窓聞へてくるは野鳥の囀り

令和2年 5月末現在の人口	
男性	2,445人(+3人)
女性	2,534人(-6人)
<hr/>	
人口	4,979人(-3人)
世帯数	2,594世帯(+2世帯)

令和2年度ふるさと納税寄付金

5月分	4,705件
	75,432,895円
累計	5,725件
	94,268,907円

※全国より本町に篤志寄付の応援をしていただき心より感謝を申し上げます。
※6月16日現在

- 1 心もからだもきたえ、すこやかな人になります。
- 1 おたがいに立場を理解しあい、楽しい家庭をつくりましょう。
- 1 きまりを正しく守り、明るい社会をつくりましょう。
- 1 自然を愛し、美しく住みよいまちにそだてましょう。
- 1 文化をたかめ、豊かな郷土を築きましょう。



編集後記

○ 今月待望の道の駅
かみしほろがオープンしました。8・9日に行われた町民限定プレオープン、11日のグランドオープンとともに多くの方が訪れ大盛況でした。中にはおしゃれなレストランやトカトカ、野菜の販売など上士幌の特産品が販売されています。ぜひ一度足を運んでみてはいかがでしょうか。…Y

○ ナイタイテラスが6月5日にオープンし、早速広報担当もお邪魔しに行きました。道中クマに遭遇しました。しばらく封鎖されていたので、人のいない山野と勘違いしてしまったのかもしれませんね。皆さんもお気を付けてください…T

令和2年度「上高たより」

上士幌高校です!

文責：教頭

No.27
令和2年
6月25日

TITLE:ようやく学校が再開しました

5月18日(月)から分散登校が開始され、6月1日(月)からは通常登校になり、ようやく学校に活気が戻ってきたように感じます。生徒の笑い声、先生方と生徒との会話など、双方に笑顔があり、大変嬉しく感じます。ただ、全員マスクを着用した中での授業ということで、顔の表情がはっきりと分からなかったり、距離をとっての授業形態ということで、生徒も、教員も違和感を覚えていると思います。また、昼食時も同じ方向を向いての食事ということで、会話を楽しみながら、ゆっくり食事ができないということで、多少ストレスを感じているのではないかと思います。

感染者がゼロになったわけでもなく、また、ワクチンも認可されたわけでもないため、まだまだ予断を許さない実情は変わりません。この状態が終息し、いつものスタイルに早く戻って欲しいと思います。



△授業再開した家庭科でマスクを作りました



△6月までJAさんから牛乳を提供していただきました



全校放送を使って生徒総会を実施しました

文責 木村 彩夏

4月始めから準備を進めていたものの、休校で伸びてしまった生徒総会が、6月4日の木曜日によくやく開催できた。密集してしまうため、体育馆ではなく校内放送を使ったが、進行は臨機応変に対応できたので良かったと思う。ただ、事前に放送機器を使ったリハーサルをやっておけば、もっと聞きやすいものになったかもしれない。

審議では3年生から質問が出てきたので、委員長と議長が淡々と話すだけの緊張感がない総会にならず良かった。ちなみにそれは「決算額が議案書と違っていますが?」という内容で、確認したところ読む側のミスだったようだ。

自分は昨年から会長になったが、4月以降は全校生徒の前で挨拶をしていなかった。数少ない機会なので、みんなの印象に残してもらえるようなものにしようと考え、いつもより思いを込めた挨拶にしたつもりです。



△生徒総会も放送で行い、執行部は放送室で、生徒は教室で議案書を見ながら聞いています



△熱気球部も活動再開しました。今年最初のフライトです。